

会期 7月23日

第5回臨時会

7月23日に開かれた第5回臨時会では、町有地(桜ヶ丘工業団地)の処分と平成19年度一般会計の補正予算を審議し、原案どおり可決しました。

主な補正予算

平成19年度一般会計

(歳入)桜ヶ丘工業団地売払収入
10,105千円
(歳出)自動体外式除細動器
1,000千円

行政報告

バイオエタノール実証プラント建設に係る要請活動について

実証プラント建設に伴う地元商工業者の利用促進について、北海道バイオエタノール株式会社に対し要請活動を行った。

しみず温泉施設購入希望者の募集開始について

7月17日から町広報紙と町ホームページに掲載し募集を開始。期間は平成19年7月17日から同年10月16日まで。平成20年4月に入札予定。最低売却価格94,000千円。

JR北海道のダイヤ改正について

10月1日のJR北海道ダイヤ改正で札幌～帯広間上下線各1本が釧路まで延伸となるが、これらについては引き続き十勝清水駅に停車する。夜行特急については週末・年末年始の臨時列車となる。

国道274号上川橋の拡幅工事について

上川橋の拡幅工事が本年8月に着工。竣工予定は平成21年6月。

妻鳥公一議員
平成16年以来、毎年住民税が何らかのかたちで増額されています。これにより、国保税、介護保険料、保育料等の値上げにつながってまいりました。今回の住民税の値上がりによって、

住民税の増税による連動は

町財政については、税源移譲で増加したように思うが、所得譲与税の全廃、地方特例交付金の減額、減税補填債の全廃があり、収入増と減額分で変動がないのではないかと。

これら保険料、利用料等の住民負担は、どのようになるか伺います。

高薄町長

国民健康保険、介護保険住宅料については、現在のところ影響はない。保育料は、住民税の改正後の状況で増額にはならないが、下がる状況になるのではないかと。と思う。

国保税値上げ、生活を直撃

妻鳥公一議員

清水町は、今定例議会に国民健康保険税の値上げを提案されています。値上

げ内容は均等割1000円、平等割1000円、所得割を7%から7.8%となっています。国保税については、3年前に値上げしたばかりで、町民は大きな負担に苦しんでいます。値上げしなければならぬ理由と町民生活への影響について町長の所見を伺います。

高薄町長

国保税については、医療費の伸びが非常に大きく、大変な財政運営で、昨年度の医療制度改革により創設された保険財政共同事業による財政負担も大きな原因であり、国保加入者とそれ以外の負担の公

平という問題もある。町民生活に与える国保税増税の影響については、住民税、保育料、その他水道料を含めて町民生活の影響は大きなものがあり、私としては非常に苦しい立場だが、この町を維持生活して守っていくため、みんな力を合わせていかなければならない。

学童保育所へ希望者全員入所を

妻鳥公一議員

3月の定例議会で清水学童保育所への入所希望者が多く、十数人の学童を

受け入れられないという説明がありました。町長は、何とか対応を考えたい、教育委員会と話し合い救済道を探したい、と答弁されました。そこで伺います。入所できなかった学童についての対応はどうなつたか。今後、学童保育所にどのように対応していくのか。

高薄町長

例年になく多くの入所希望があつたが、実際に調べてみるとお母さんが家におり、事情をよく話して5名が申請を取り下げ、14名は不定期なパートの仕事で、その内容を話して理解いただいた。できれば、

パートも含めて働いている方全員と思つているが、施設そのものが狭い状況であり、学童保育のあり方、児童館のあり方をトータルで考えるところにも、学校教育とも学校の利用が可能かどうか、協議しなければならぬ。



入所希望が多い学童保育所